



radio Camnetに続くマガジン版 雲心月性

大槻ワールドへようこそ

Camnet マガジンをお楽しみにの皆様。
マガジン版「雲心月性」です。いかがお過ごしですか？

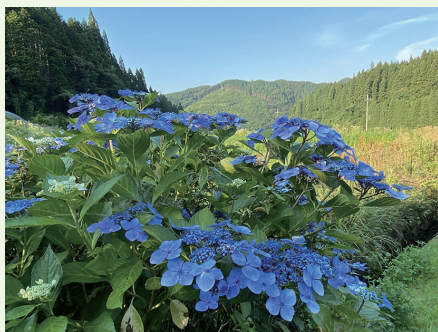
大槻は昨年度から、岡山県真庭郡新庄村の内科診療所で一人医師として勤めています。ワーク・ライフ・バランスも一層整う感じになって、自然と仲良くしています。

このコラムについては、二か月分なのでリアルタイムでは様子をお伝え出来ません。

なので、赴任してから、散歩をしたり、県北を中心にあちこちを訪れたりしました。そんな様子をお届けしたいって思います。



すっかり葉桜のがいせん桜通りですが、緑のトンネルも素敵です。



村の中・・・彼方に山々を眺める辺りに紫陽花（青い色が好きです）。



診療所に向かう国道との交差点には花壇があって、夏は向日葵。



そして、村では、どこでも夏野菜が豊富で、頂戴することもしばしばですが、美味しい！



2021 年度の花火大会、村の中だけへのアナウンス、さらに豪雨のため一日順延で催されました。



8 月も下旬になると、すでに早めの稲刈りの田圃も。過半数は名産・ひめのもちの糯米です。

*_*_*_*_*_*_*_*_*_*_*_*_*_*_*_*

さて、オリジナル曲の歌詞紹介。
「ひびわれたサングラス」は、大槻の作詞作曲です。サブスクなどではリリースしていませんが……。

.....

思いつく限りの 言い訳を並べて

彼は彼女に サヨナラなんて

雨に煙った 窓の外

夏も間近い 午後のこと

聞く耳は持たぬと 知らん顔しても

彼の口ぶり 本気とわかる

サマーセーター 編んでいる

細い指先 にじむ汗

夏のバカンス 楽しみに

トラベルマップ 広げて

あゝ ひび割れた サングラス

二人の愛も 歪んで見える

愛し合う言葉は 言えるだけ言ったら

彼は冷たく くり返すだけ

二人そろいの リングにも

誓い続けた そんな嘘

白いアルバム 抱きしめて

涙の跡を つけるだけ

あゝ ひび割れた サングラス

二人の愛も 歪んで見える

.....

二か月分のコラムですので、時事的な話題は避けてしまいますが、疫病対策さらに国際平和を祈念しています。

♪オリジナルCD
プレゼントします！
詳しくは
プレゼントコーナーで

プロフィール 大槻 剛巳
(おおつき たけみ)

- 新庄村国保診療所で内科医師として勤務
- 0歳: 京都府福知山市にて生誕
- 14歳: 京都府中学校陸上競技大会にて100mハードル2位
- 14歳: KBS近畿放送AMラジオでリスナーの詩として採用
- 15歳: 倉敷市に転居
- 15 & 18歳: NHKあなたのメロディー出演
- 18歳: YAMAHAポプコン全国大会(譜面の部) 出場
- 20歳: YAMAHA神戸との連携で楽曲依頼あり
- 24歳: 川崎医科大学卒業
- 以降: 川崎医科大学血液内科～衛生学にて診療・研究・教育に従事
- 1992-1996年: 米国留学(医学研究)
- 1996年: 岡山県文学選奨現代詩部門選外秀作として「岡山の文学」に掲載
- 2009年: Camnet CH-F(10-19) パーソナリティ担当
- 2021年3月、川崎医科大学衛生学教授を退官。現在に至る